

運用報告書(全体版)

みずほ・ケイマン・トラストー
USバンクローン・オープン(米ドル建)
毎月分配クラス／無分配クラス

作成対象期間:第2期(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

みずほ・ケイマン・トラストー
USバンクローン・オープン(豪ドル建)
毎月分配クラス／無分配クラス

作成対象期間:第1期(平成27年8月6日～平成27年12月31日)

ケイマン諸島籍／契約型／追加型外国投資信託

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、みずほ・ケイマン・トラストのサブ・ファンドであるUSバンクローン・オープン(米ドル建)およびUSバンクローン・オープン(豪ドル建)(以下、総称して、または個別に、「ファンド」ということがあります。)は、それぞれ第2期および第1期(以下、総称して「当期」ということがあります。)の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍／契約型／追加型外国投資信託	
信託期間	償還日(すなわち、平成35年12月31日または管理会社および受託会社が合意するその他の日)に終了します。ただし、繰上償還によりファンドが償還日より前に終了することがあり、また、受益証券クラスのすべての受益証券が強制的に買い戻されることがあります。	
運用方針	ファンドは、ケイマン諸島籍の外国投資信託「ウエスタン・アセット・オフショア・ファンズーウエスタン・アセット・バンクローン(オフショア)ファンド」(以下「マスターファンド」といいます。)の米ドルクラスおよび豪ドルクラスの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての企業向けバンクローン(貸付債権)に実質的な投資を行い、元本の維持とインカム収益の確保を目指します。	
主要投資対象	ファンド	マスターファンドの米ドルクラスおよび豪ドルクラスの受益証券
	マスターファンド	米ドル建ての企業向けバンクローン(貸付債権)
ファンドの運用方法	ケイマン諸島籍の外国投資信託であるマスターファンドに投資することにより運用します。	
主な投資制限	・管理会社および投資顧問会社は、受益者の利益に反し、またはファンドの資産の運用の適正を害する取引(管理会社または受益者以外の第三者の利益を図る目的で行う取引を含みますがこれに限定されません。)を行いません。 ・管理会社および投資顧問会社は、ファンドの勘定で空売りを行った有価証券の時価総額が、かかる空売りの直後において、ファンドの純資産価額を超えることとなる場合、空売りを行いません。 ・管理会社および／またはその委託を受けた者は、原則として借入総額がファンドの純資産価額の10%を超えないことを条件として、ファンドの勘定のために借入れを行うことができます。	
分配方針	USバンクローン・オープン(米ドル建)毎月分配クラスおよびUSバンクローン・オープン(豪ドル建)毎月分配クラスについて、管理会社は、受託会社に対して、各分配日において、管理会社が投資顧問会社と協議の上決定する金額の分配を宣言するよう指図することができます。分配金は、管理会社の決定に従い、適用ある分配日から起算して7営業日目に日本における販売会社に対して支払われます。日本における販売会社は、分配金の着金を確認し、また必要な支払処理を完了し次第、投資者に対して分配金を支払います。 USバンクローン・オープン(米ドル建)無分配クラスおよびUSバンクローン・オープン(豪ドル建)無分配クラスについては、原則として、収益分配を行いません。	

管理会社

ムーア・マネジメント(バーミューダ)リミテッド

代行協会員

みずほ証券株式会社

目次

	頁
I. 運用の経過および運用状況の推移等	1
II. 運用実績	7
III. 純資産額計算書	17
IV. ファンドの経理状況	18
V. お知らせ	50

(注)アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)およびオーストラリア・ドル(以下「豪ドル」といいます。)の円貨換算は、便宜上、平成28年4月28日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場(同日午後零時3分頃公表)の仲値(1米ドル=109.75円、1豪ドル=83.40円)によります。

I. 運用の経過および運用状況の推移等

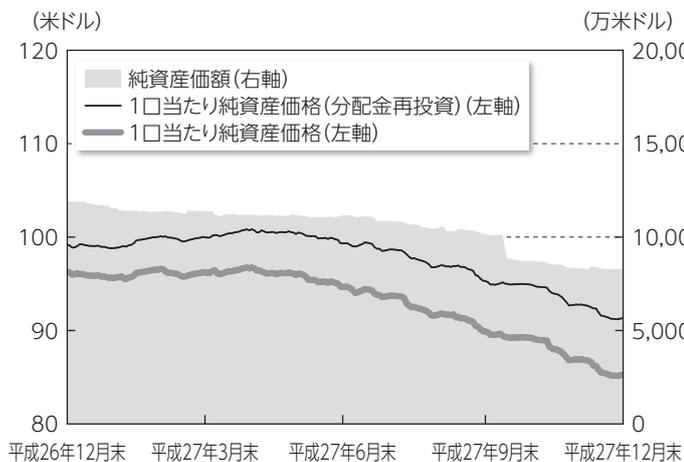
(1) 当期の運用経過および今後の運用方針

■当期の1口当たり純資産価格等の推移について

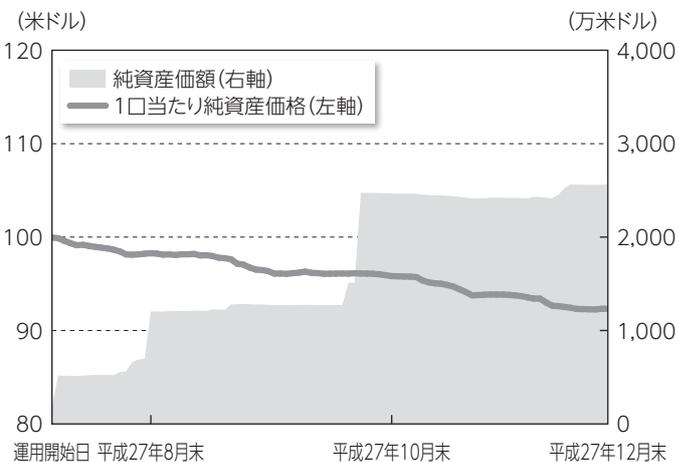
- (注1) 1口当たり純資産価格、純資産価額および騰落率は、評価日に計算された評価日付の1口当たり純資産価格、純資産価額およびこれらに基づき計算された騰落率を記載しており、ファンドの財務書類における数値と一致しない場合があります。以下同じです。
- (注2) 1口当たり純資産価格(分配金再投資)は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算されたもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 1口当たり純資産価格(分配金再投資)は、1口当たり当初申込価格を起点として計算しています。
- (注4) 無分配クラスについては、分配を行わない方針であるため、1口当たり純資産価格(分配金再投資)を記載していません。
- (注5) 毎月分配クラスについて、騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算された評価日付の1口当たり純資産価格(分配金再投資)に基づき計算しています。また、無分配クラスについて、騰落率は、1口当たり純資産価格に基づき計算しています。
- (注6) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。
- (注7) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注8) ファンドにベンチマークは設定されていません。

<USバンクローン・オープン(米ドル建)>

毎月分配クラス



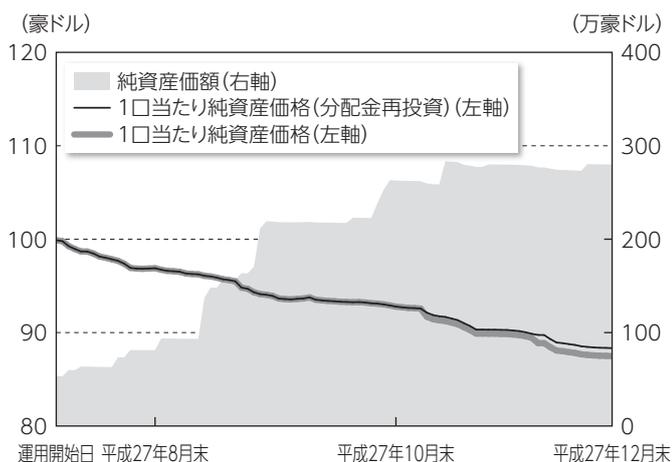
無分配クラス



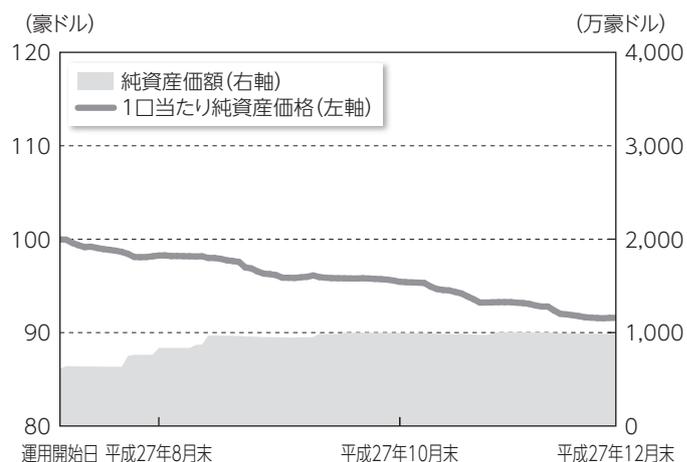
	第1期末の1口当たり純資産価格:	第2期末の1口当たり純資産価格:	第2期中の1口当たり分配金合計額:	騰落率:
毎月分配クラス	96.29米ドル	85.23米ドル	3.65米ドル	-7.95%
無分配クラス	該当事項はありません。 (当初申込価格:100.00米ドル)	92.33米ドル	該当事項はありません。	-7.67%

<USバンクローン・オープン(豪ドル建)>

毎月分配クラス



無分配クラス



	当初申込価格:	第1期末の1口当たり純資産価格:	第1期中の1口当たり分配金合計額:	騰落率:
毎月分配クラス	100.00豪ドル	87.48豪ドル	0.88豪ドル	-11.67%
無分配クラス	100.00豪ドル	91.57豪ドル	該当事項はありません。	-8.43%

■1口当たり純資産価格の主な変動要因

以下は、ファンドの投資顧問会社を務めるレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「投資顧問会社」といいます。)による説明です。

<USバンクローン・オープン(米ドル建)>

毎月分配クラス

当期末の1口当たり純資産価格(分配金控除後)は85.23米ドルとなりました。当期のファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス7.95%(分配金再投資ベース)となりました。

当期の前半は、米国バンクローン市場が堅調となる中、1口当たり純資産価格は上昇基調となりましたが、当期の半ばから後半にかけては、投資家のリスク回避姿勢が強まる中、1口当たり純資産価格は軟調となりました。

無分配クラス

当期末の1口当たり純資産価格は92.33米ドルとなりました。当期のファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス7.67%となりました。

当期は、投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローン市場が軟調となる中、1口当たり純資産価格は下落しました。

<USバンクローン・オープン(豪ドル建)>

毎月分配クラス

当期末の1口当たり純資産価格(分配金控除後)は87.48豪ドルとなりました。当期のファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス11.67%(分配金再投資ベース)となりました。

当期は、投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローン市場が軟調となる中、1口当たり純資産価格は下落しました。

無分配クラス

当期末の1口当たり純資産価格は91.57豪ドルとなりました。当期のファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス8.43%となりました。

当期は、投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローン市場が軟調となる中、1口当たり純資産価格は下落しました。

■分配金について

USバンクローン・オープン(米ドル建)およびUSバンクローン・オープン(豪ドル建)の毎月分配クラスについて、当期(USバンクローン・オープン(米ドル建)については平成27年1月1日～平成27年12月31日、USバンクローン・オープン(豪ドル建)については平成27年8月6日～平成27年12月31日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

<USバンクローン・オープン(米ドル建)>

毎月分配クラス

(金額:米ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額 ^(注2)
平成27年1月9日	96.03	0.29 (0.30%)	-0.89
平成27年2月9日	95.57	0.28 (0.29%)	-0.18
平成27年3月9日	96.30	0.28 (0.29%)	1.01
平成27年4月9日	96.13	0.28 (0.29%)	0.11
平成27年5月11日	96.32	0.32 (0.33%)	0.51
平成27年6月9日	95.43	0.32 (0.33%)	-0.57
平成27年7月9日	94.03	0.32 (0.34%)	-1.08
平成27年8月10日	92.91	0.32 (0.34%)	-0.80
平成27年9月9日	91.41	0.32 (0.35%)	-1.18
平成27年10月9日	89.44	0.32 (0.36%)	-1.65
平成27年11月10日	88.28	0.30 (0.34%)	-0.86
平成27年12月9日	86.22	0.30 (0.35%)	-1.76

(注1)「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率(\%)} = 100 \times a / b$$

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2)「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格(初回の分配については1口当たり当初申込価格)

以下同じです。

(注3)平成27年1月9日の直前の分配落日(平成26年12月9日)における1口当たり純資産価格は、97.21米ドルでした。

<USバンクローン・オープン(豪ドル建)>

毎月分配クラス

(金額:豪ドル)

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
平成27年9月9日	96.27	該当事項はありません。	-3.73
平成27年10月9日	93.77	該当事項はありません。	-2.50
平成27年11月10日	91.70	0.44 (0.48%)	-1.63
平成27年12月9日	88.88	0.44 (0.49%)	-2.38

(注1)「分配落日」には、分配方針に基づき当該日における分配が可能であったが実際には分配金が支払われなかった日を含みます。

(注2)1口当たり当初申込価格は、100豪ドルでした。

USバンクローン・オープン(米ドル建)およびUSバンクローン・オープン(豪ドル建)の無分配クラスについて、該当事項はありません。

■投資環境について

以下は、投資顧問会社による説明です。

<USバンクローン・オープン(米ドル建)> 毎月分配クラス

当期の前半は、米連邦準備制度理事会 (FRB) が政策金利の引き上げ開始を急いでいないとの観測が広がったことから、米国のバンクローン市場は堅調となりました。当期の半ばは、原油価格の下落や世界的な株安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米国のバンクローン市場は下落しました。当期の後半は、FRBによる利上げ懸念やその後の利上げ決定などを受け、米国のバンクローン市場は軟調となりました。

<USバンクローン・オープン(米ドル建)> 無分配クラス

<USバンクローン・オープン(豪ドル建)> 毎月分配クラス／無分配クラス

当期は、原油価格の下落が続き、投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、米連邦準備制度理事会 (FRB) が金融政策の引き上げを開始したことなどから、米国のバンクローン市場は軟調となりました。

■ポートフォリオについて

以下は、投資顧問会社による説明です。

<USバンクローン・オープン(米ドル建)> 毎月分配クラス／無分配クラス

ファンドは、マスターファンドの米ドルクラスの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての企業向けバンクローン(貸付債権)に実質的な投資を行い、元本の維持とインカム収益の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、期を通じて、マスターファンドの高位組入れを維持しました。

<USバンクローン・オープン(豪ドル建)> 毎月分配クラス／無分配クラス

ファンドは、マスターファンドの豪ドルクラスの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての企業向けバンクローン(貸付債権)に実質的な投資を行い、元本の維持とインカム収益の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、期を通じて、マスターファンドの高位組入れを維持しました。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における投資有価証券等の主な銘柄については、後記「IV. ファンドの経理状況」の「(A)みずほ・ケイマン・トラストーUSバンクローン・オープン(米ドル建) (3)投資有価証券明細表等」および「(B)みずほ・ケイマン・トラストーUSバンクローン・オープン(豪ドル建) (3)投資有価証券明細表等」をご参照ください。

■今後の運用方針

●ファンド

今後もファンドは運用方針に従い、マスターファンドへの投資を継続し、元本の維持とインカム収益の確保を目指して運用を行います。

●マスターファンド

マスターファンドの管理会社および投資顧問会社によれば、マスターファンドは、その投資方針に基づき、引き続き、主として米ドル建ての企業向けバンクローン(貸付債権)に投資することで、元本の維持とインカム収益の確保を目指して運用を行うものとされています。

(2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬	年率0.100% ^(注3)	信託証書に定める管理会社としての業務の対価として、管理会社に支払われます。
受託報酬	年率0.010% ^(注4)	信託証書に基づく受託業務の対価として、受託会社に支払われます。
管理事務代行報酬	年率0.050% ^(注5)	管理事務代行契約に基づく管理事務代行業務の対価として、管理事務代行会社に支払われます。
投資顧問報酬	年率0.125%	投資顧問契約に基づく投資顧問業務の対価として、投資顧問会社に支払われます。
投資助言報酬	年率0.025%	投資助言契約に基づく投資助言業務の対価として、投資助言会社に支払われます。
販売会社報酬	年率0.600%	投資者からの申込みまたは買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価として、日本における販売会社に支払われます。
代行協会員報酬	年率0.050%	ファンドの受益証券の純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書およびその他の書類を日本における販売会社に送付する等の業務の対価として、代行協会員に支払われます。
その他の費用(当期)	USバンクローン・オープン(米ドル建)については0.25% USバンクローン・オープン(豪ドル建)については2.49%	みずほ・ケイマン・トラストおよびファンドの設立費用、ファンドのために実行されるすべての取引およびファンドの管理に係る費用および出費(保管報酬(各受益証券クラスに関する毎月150米ドルの報酬および取引費用を含みます。)、名義書換事務代行報酬(各受益証券クラスに関する毎月700米ドルの報酬および取引費用を含みます。))等の信託事務の諸費用、監査費用および弁護士費用ならびに印刷費用を含みますが、これらに限定されません。

(注1) 各報酬については、目論見書に定められている純資産価額に対する料率を記載しています。「その他の費用(当期)」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産価額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

(注2) 各項目の費用は、ファンドが組み入れているマスターファンドの費用を含みません。

(注3) 管理報酬について、各受益証券クラスに関する月間最低報酬額は以下のとおりです。

当該受益証券クラスの純資産価額(月間平均)	月間最低報酬額
30,000,000米ドル以下	3,000米ドル
30,000,000米ドル超96,000,000米ドル未満	8,000米ドル

なお、いずれかのファンドの発行済受益証券のクラスが1クラスのみとなった場合の月間最低報酬額は当該ファンドにつき10,000米ドルとなります。

(注4) 受託報酬について、各ファンドに関する年間最低報酬額は15,000米ドルです。

(注5) 管理事務代行報酬について、各受益証券クラスに関する年間最低報酬額は20,000米ドルです。

Ⅱ. 運用実績

(1) 投資状況

資産別および地域別の投資状況

<USバンクローン・オープン（米ドル建）>

（平成28年4月末日現在）

資産の種類	国／地域	時価合計 (米ドル)	投資比率 (%)
投資信託	ケイマン諸島	102,434,447.96	98.68
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		1,370,513.47	1.32
合計（純資産価額）		103,804,961.43 (約11,393百万円)	100.00

(注1) 投資比率とは、USバンクローン・オープン（米ドル建）の純資産価額に対する当該資産の時価の比率をいう。

(注2) ファンドの純資産価額および1口当たり純資産価格は評価日に計算される。したがって、「Ⅱ. 運用実績」における数値は、特段の記載のない限り、評価日ベースの数値であり、ファンドの財務書類および後記「Ⅲ. 純資産額計算書」に記載された会計年度末日または半期末日の数値と一致しないことがある。

<USバンクローン・オープン（豪ドル建）>

（平成28年4月末日現在）

資産の種類	国／地域	時価合計 (豪ドル)	投資比率 (%)
投資信託	ケイマン諸島	13,024,492.53	99.47
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		69,292.97	0.53
合計（純資産価額）		13,093,785.50 (約1,092百万円)	100.00

(注) 投資比率とは、USバンクローン・オープン（豪ドル建）の純資産価額に対する当該資産の時価の比率をいう。

(2) 投資資産

① 投資有価証券の主要銘柄

<USバンクローン・オープン（米ドル建）>

（平成28年4月末日現在）

順位	銘柄	国／ 地域	種類	口数	取得価額（米ドル）		時価（米ドル）		投資 比率 （%）
					単価	金額	単価	金額	
1	Western Asset Offshore Funds - Western Asset Bank Loan (Offshore) Fund - USD class	ケイマ ン諸島	投資信託	1,159,285	97.89	113,478,749.75	88.36	102,434,447.96	98.68

（注）投資比率とは、USバンクローン・オープン（米ドル建）の純資産価額に対する当該資産の時価の比率をいう。

<USバンクローン・オープン（豪ドル建）>

（平成28年4月末日現在）

順位	銘柄	国／ 地域	種類	口数	取得価額（豪ドル）		時価（豪ドル）		投資 比率 （%）
					単価	金額	単価	金額	
1	Western Asset Offshore Funds - Western Asset Bank Loan (Offshore) Fund - AUD class	ケイマ ン諸島	投資信託	138,603	98.75	13,687,698.73	93.97	13,024,492.53	99.47

（注）投資比率とは、USバンクローン・オープン（豪ドル建）の純資産価額に対する当該資産の時価の比率をいう。

※以下は、マスターファンドの投資有価証券の主要銘柄である。

上位30銘柄

(平成28年4月末日現在)

順位	銘柄	国/地域	種類	利率 (%)	満期日	額面 (米ドル)	取得価格 (米ドル)	時価 (米ドル)	投資比率 (%)
1	COMPUCOM SYSTEMS INC COMP CO TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	4.25	2020/5/9	3,372,065.64	3,370,197.00	2,439,524.45	1.80
2	WINDSOR FINANCING LLC TL B 1L	米国	バンク・ローン	6.25	2017/12/5	2,189,339.53	2,263,230.00	2,135,062.15	1.57
3	CROSSMARK HOLDINGS INC CROSHO TL 1L USD	米国	バンク・ローン	4.50	2019/12/21	2,905,763.25	2,896,726.00	2,073,988.51	1.53
4	IASIS HEALTHCARE/CAP CRP	米国	社債	8.38	2019/5/15	2,000,000.00	2,044,427.00	1,996,770.83	1.47
5	FIRST DATA CORPORATION FDC TL EXT 1L USD	米国	バンク・ローン	4.63	2021/3/24	1,880,000.00	1,874,550.00	1,887,974.03	1.39
6	EIF CHANNELVIEW COGENERATION LLC	米国	バンク・ローン	4.25	2020/5/8	1,943,175.19	1,957,170.00	1,826,814.08	1.35
7	ZIGGO BV ZIGGO TL B3 1L USD	オランダ	バンク・ローン	3.50	2022/1/15	1,779,504.68	1,754,605.00	1,795,333.31	1.32
8	MILL US ACQUISITION (CSM BAKERY) TLB 2L	米国	バンク・ローン	8.75	2021/5/23	1,730,000.00	1,695,400.00	1,636,712.15	1.21
9	CSC HOLDINGS LLC CVC TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	5.00	2022/10/9	1,570,000.00	1,546,450.00	1,582,887.08	1.17
10	ATLANTIC AVIATION FBO INC MIC TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	3.25	2020/5/31	1,539,983.74	1,540,723.00	1,537,555.62	1.13
11	VALEANT PHARMACEUTICALS VRXCN TL B1 1L USD	米国	バンク・ローン	5.00	2022/4/1	1,524,287.60	1,499,600.00	1,504,703.84	1.11
12	UNIVISION COMMUNICATIONS	米国	バンク・ローン	4.00	2020/3/1	1,484,238.28	1,484,238.00	1,485,992.82	1.09
13	PATHEON INC PTICN TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	4.25	2021/3/11	1,484,886.64	1,483,031.00	1,479,937.01	1.09
14	PRINTPACK HOLDINGS INC PRINT TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	6.00	2020/5/30	1,454,100.00	1,439,559.00	1,447,071.85	1.07
15	MOHEGAN TRIBAL GAMING TRIBAL TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	5.50	2018/6/15	1,441,145.96	1,473,517.00	1,434,691.55	1.06
16	ACADEMY LTD ACALTD TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	5.00	2022/7/2	1,378,427.05	1,371,535.00	1,359,950.75	1.00
17	CWGS GROUP LLC CWGSR TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	5.75	2020/2/20	1,300,496.67	1,297,260.00	1,319,196.69	0.97
18	PHIBRO ANIMAL HEALTH CORP PHIBRO TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	4.00	2021/4/16	1,309,162.80	1,310,799.00	1,305,344.41	0.96
19	FIRST DATA CORPORATION	米国	バンク・ローン	4.13	2018/9/24	1,250,000.00	1,253,125.00	1,252,767.58	0.92
20	PETSMART INC PETM TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	4.25	2022/3/10	1,239,351.52	1,239,666.00	1,243,011.88	0.92
21	AIR MEDICAL GROUP HOLDINGS AIMEGR TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	4.25	2022/4/28	1,253,025.04	1,251,459.00	1,241,103.90	0.91
22	OASIS PETROLEUM INC	米国	社債	6.50	2021/11/1	1,280,000.00	925,773.00	1,218,968.89	0.90
23	HCA INC	米国	社債	5.00	2024/3/15	1,160,000.00	1,185,107.00	1,207,850.00	0.89
24	NEIMAN MARCUS	米国	バンク・ローン	4.25	2020/10/25	1,240,482.23	1,221,565.00	1,192,125.75	0.88
25	TRANSUNION LLC TRUN TL B2 1L USD	米国	バンク・ローン	3.50	2021/4/9	1,187,020.38	1,184,053.00	1,187,144.62	0.87
26	WESTERN DIGITAL CORP WDC TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	6.25	2023/4/29	1,200,000.00	1,164,000.00	1,182,750.00	0.87
27	KRONOS INC/MA KRON TL 1L USD	米国	バンク・ローン	4.50	2019/10/30	1,152,699.33	1,146,936.00	1,154,140.21	0.85
28	KCA DEUTAG ALPHA LTD KCADEU TL 1L USD	英国	バンク・ローン	6.25	2020/5/16	1,553,499.07	1,541,668.00	1,143,195.36	0.84
29	CAESARS ENTERTAINMENT RESOR CZR TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	7.00	2020/10/11	1,191,931.32	1,203,645.00	1,134,841.04	0.84
30	EMPIRE GENERATING CO LLC EMPGEN TL B 1L USD	米国	バンク・ローン	5.25	2021/3/14	1,370,636.66	1,375,255.00	1,130,975.12	0.83

(注) 投資比率とは、マスターファンドの純資産価額に対する当該銘柄の時価の比率をいう。

- ② 投資不動産物件
該当事項なし。（平成28年4月末日現在）
- ③ その他投資資産の主要なもの
該当事項なし。（平成28年4月末日現在）

(3) 運用実績

① 純資産の推移

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

下記会計年度末および第2会計年度中の各月末の純資産の推移は、以下のとおりである。

	純資産価額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	千円	米ドル	円
第1会計年度末 (平成26年12月末日)	119,151,181.61	13,076,842	96.29	10,568
第2会計年度末 (平成27年12月末日)	82,972,376.15	9,106,218	85.23	9,354
平成27年1月末日	116,485,623.63	12,784,297	95.65	10,498
2月末日	113,583,156.08	12,465,751	96.44	10,584
3月末日	113,839,487.55	12,493,884	96.21	10,559
4月末日	111,952,289.39	12,286,764	96.74	10,617
5月末日	112,076,750.36	12,300,423	96.14	10,551
6月末日	111,752,050.73	12,264,788	94.66	10,389
7月末日	108,454,856.84	11,902,921	93.73	10,287
8月末日	105,642,580.89	11,594,273	91.80	10,075
9月末日	101,502,436.79	11,139,892	89.89	9,865
10月末日	86,863,440.29	9,533,263	89.00	9,768
11月末日	83,307,955.15	9,143,048	86.91	9,538
12月末日	82,972,376.15	9,106,218	85.23	9,354

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 無分配クラス受益証券>

下記会計年度末および平成27年8月6日（USバンクローン・オープン（米ドル建）の無分配クラス受益証券の運用開始日）から平成27年12月末日までの期間における各月末の純資産の推移は、以下のとおりである。

	純資産価額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	千円	米ドル	円
第2会計年度末 （平成27年12月末日）	25,611,183.66	2,810,827	92.33	10,133
平成27年8月末日	12,046,929.16	1,322,150	98.27	10,785
9月末日	12,774,739.67	1,402,028	96.47	10,588
10月末日	24,666,584.03	2,707,158	95.82	10,516
11月末日	24,211,137.39	2,657,172	93.86	10,301
12月末日	25,611,183.66	2,810,827	92.33	10,133

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

下記会計年度末および平成27年8月6日（USバンクローン・オープン（豪ドル建）の運用開始日）から平成27年12月末日までの期間における各月末の純資産の推移は、以下のとおりである。

	純資産価額		1口当たり純資産価格	
	豪ドル	千円	豪ドル	円
第1会計年度末 （平成27年12月末日）	2,799,477.41	233,476	87.48	7,296
平成27年8月末日	813,389.99	67,837	96.89	8,081
9月末日	2,191,880.15	182,803	94.05	7,844
10月末日	2,627,586.67	219,141	92.78	7,738
11月末日	2,799,659.65	233,492	89.88	7,496
12月末日	2,799,477.41	233,476	87.48	7,296

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 無分配クラス受益証券>

下記会計年度末および平成27年8月6日（USバンクローン・オープン（豪ドル建）の運用開始日）から平成27年12月末日までの期間における各月末の純資産の推移は、以下のとおりである。

	純資産価額		1口当たり純資産価格	
	豪ドル	千円	豪ドル	円
第1会計年度末 (平成27年12月末日)	9,876,901.66	823,734	91.57	7,637
平成27年8月末日	8,366,919.93	697,801	98.25	8,194
9月末日	9,516,264.49	793,656	96.26	8,028
10月末日	9,951,032.48	829,916	95.44	7,960
11月末日	10,059,562.38	838,968	93.26	7,778
12月末日	9,876,901.66	823,734	91.57	7,637

② 分配の推移

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

下記会計年度および第2会計年度中における各月の分配の推移は、以下のとおりである。

	1口当たり分配金	
	米ドル	円
第1会計年度 (平成25年11月27日～ 平成26年12月末日)	2.95	324
第2会計年度 (平成27年1月1日～ 平成27年12月末日)	3.65	401
平成27年1月	0.29	32
2月	0.28	31
3月	0.28	31
4月	0.28	31
5月	0.32	35
6月	0.32	35
7月	0.32	35
8月	0.32	35
9月	0.32	35
10月	0.32	35
11月	0.30	33
12月	0.30	33

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 無分配クラス受益証券>

該当事項なし。

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

下記会計年度および平成27年8月6日（USバンクローン・オープン（豪ドル建）の毎月分配クラス受益証券の運用開始日）から平成27年12月末日までの期間における各月の分配の推移は、以下のとおりである。なお、初回の分配は、平成27年11月10日に行われた。

	1口当たり分配金	
	豪ドル	円
第1会計年度 （平成27年8月6日～ 平成27年12月末日）	0.88	73
平成27年8月	0.00	0
9月	0.00	0
10月	0.00	0
11月	0.44	37
12月	0.44	37

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 無分配クラス受益証券>

該当事項なし。

③ 収益率の推移

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

会計年度	収益率 ^(注)
第1会計年度 （平成25年11月27日～平成26年12月末日）	-0.76%
第2会計年度 （平成27年1月1日～平成27年12月末日）	-7.70%

(注) 収益率 (%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 当該会計年度最終日現在の1口当たり純資産価格（当該会計年度の分配金（税引き前）の合計額を加えた額）

b = 当該会計年度の直前の営業日現在の1口当たり純資産価格（ただし、第1会計年度については1口当たり当初発行価格（100米ドル））

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 無分配クラス受益証券>

会計年度	収益率（注）
第2会計年度 （平成27年8月6日～平成27年12月末日）	-7.67%

（注）収益率（%）=100×（a - b）／b

a =当該会計年度最終日現在の1口当たり純資産価格（当該会計年度の分配金（税引き前）の合計額を加えた額）

b =当該会計年度の直前の営業日現在の1口当たり純資産価格（ただし、第2会計年度については1口当たり当初発行価格（100米ドル））

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

会計年度	収益率（注）
第1会計年度 （平成27年8月6日～平成27年12月末日）	-11.64%

（注）収益率（%）=100×（a - b）／b

a =当該会計年度最終日現在の1口当たり純資産価格（当該会計年度の分配金（税引き前）の合計額を加えた額）

b =当該会計年度の直前の営業日現在の1口当たり純資産価格（ただし、第1会計年度については1口当たり当初発行価格（100豪ドル））

以下同じ。

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 無分配クラス受益証券>

会計年度	収益率（注）
第1会計年度 （平成27年8月6日～平成27年12月末日）	-8.43%

(4) 販売及び買戻しの実績

下記会計年度中の販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末現在の発行済口数は、以下のとおりである。

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	1,530,946 (1,530,946)	293,570 (293,570)	1,237,376 (1,237,376)
第2会計年度	197,729 (197,729)	461,548 (461,548)	973,557 (973,557)

(注1) ()内の数字は本邦内における販売、買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

(注2) 第1会計年度の販売口数は、当初申込期間に販売された販売口数を含む。

<USバンクローン・オープン（米ドル建） 無分配クラス受益証券>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第2会計年度	277,373 (277,373)	0 (0)	277,373 (277,373)

(注) 第2会計年度の販売口数は、当初申込期間に販売された販売口数を含む。

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 毎月分配クラス受益証券>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	32,400 (32,400)	400 (400)	32,000 (32,000)

(注) 第1会計年度の販売口数は、当初申込期間に販売された販売口数を含む。

<USバンクローン・オープン（豪ドル建） 無分配クラス受益証券>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	107,860 (107,860)	0 (0)	107,860 (107,860)

(注) 第1会計年度の販売口数は、当初申込期間に販売された販売口数を含む。

Ⅲ. 純資産額計算書

<USバンクローン・オープン（米ドル建）>

（平成27年12月末日現在）

		米ドル (Ⅳを除く)	円 (Ⅳを除く)
I 資産総額		108,866,942	11,948,146,885
II 負債総額		205,936	22,601,476
III 純資産価額（Ⅰ－Ⅱ）		108,661,006	11,925,545,409
	毎月分配クラス受益証券	83,031,555	9,112,713,161
	無分配クラス受益証券	25,629,451	2,812,832,247
IV 発行済口数	毎月分配クラス受益証券	973,557口	
	無分配クラス受益証券	277,373口	
V 1口当たり純資産価格 (Ⅲ/Ⅳ)	毎月分配クラス受益証券	85.29	9,361
	無分配クラス受益証券	92.40	10,141

<USバンクローン・オープン（豪ドル建）>

（平成27年12月末日現在）

		豪ドル (Ⅳを除く)	円 (Ⅳを除く)
I 資産総額		12,721,110	1,060,940,574
II 負債総額		173,606	14,478,740
III 純資産価額（Ⅰ－Ⅱ）		12,547,504	1,046,461,834
	毎月分配クラス受益証券	2,771,016	231,102,734
	無分配クラス受益証券	9,776,488	815,359,099
IV 発行済口数	毎月分配クラス受益証券	32,000口	
	無分配クラス受益証券	107,860口	
V 1口当たり純資産価格 (Ⅲ/Ⅳ)	毎月分配クラス受益証券	86.59	7,222
	無分配クラス受益証券	90.64	7,559

IV. ファンドの経理状況

(A) みずほ・ケイマン・トラストーUSバンクローン・オープン (米ドル建)

(1) 貸借対照表

USバンクローン・オープン (米ドル建) (旧称: USバンクローン・オープン)
(みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト)

資産負債計算書
2015年12月31日現在
(米ドルで表示)

	2015年	
	米ドル	千円
資産		
現金および現金同等物	729, 114	80, 020
ウエスタン・アセット・バンクローン (オフショア) ファンドへの投資 (取得原価: 121, 471, 857米ドル) (注3) (注4)	108, 137, 828	11, 868, 127
資産合計	108, 866, 942	11, 948, 147
負債		
未払投資助言報酬 (注7)	2, 293	252
未払管理報酬 (注6)	16, 307	1, 790
未払代行協会員報酬 (注9)	4, 585	503
未払販売会社報酬 (注9)	55, 024	6, 039
未払管理事務代行報酬 (注10)	10, 373	1, 138
未払名義書換事務代行報酬 (注10)	2, 807	308
未払保管報酬 (注11)	601	66
未払弁護士費用	47, 445	5, 207
未払印刷費用	23, 276	2, 555
未払監査費用	27, 980	3, 071
未払受託報酬 (注12)	3, 781	415
未払投資顧問報酬 (注8)	11, 464	1, 258
負債合計	205, 936	22, 601
純資産	108, 661, 006	11, 925, 545
発行済受益証券口数		
毎月分配クラス (注14)	973, 557 口	
無分配クラス (注14)	277, 373 口	
受益証券1口当たり純資産価格		
毎月分配クラス	85.29	9
無分配クラス	92.40	10

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

(2) 損益計算書

USバンクローン・オープン（米ドル建）（旧称：USバンクローン・オープン）
（みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）

運用計算書

2015年12月31日に終了した年度

（米ドルで表示）

	2015年	
	米ドル	千円
マスターファンドから割り当てられた投資収益		
利息（外国税（0米ドル）の控除後）	6,292,685	690,622
マスターファンドから割り当てられた費用		
ローン・サービシング報酬	(13,478)	(1,479)
管理報酬	557,853	61,224
設立費用	26,141	2,869
管理事務代行報酬、会計士費用および代理人報酬	24,374	2,675
その他の費用	(14,827)	(1,627)
受託報酬	13,361	1,466
保管報酬	96,690	10,612
専門家報酬	11,389	1,250
	701,503	76,990
マスターファンドから割り当てられた投資純収益	5,591,182	613,632
ファンドの費用		
販売会社報酬（注9）	672,687	73,827
投資顧問報酬（注8）	140,143	15,381
管理報酬（注6）	150,528	16,520
代行協会員報酬（注9）	56,057	6,152
管理事務代行報酬（注10）	60,643	6,656
投資助言報酬（注7）	27,978	3,071
弁護士費用	70,091	7,692
受託報酬（注12）	19,990	2,194
監査費用	31,180	3,422
名義書換事務代行報酬（注10）	16,571	1,819
保管報酬（注11）	7,488	822
監督機関への年間費用	2,864	314
設立費用（注13）	86,009	9,439
印刷費用	60,416	6,631
ファンドの費用合計	1,402,645	153,940
投資純収益	4,188,537	459,692
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る実現純損失		
投資、デリバティブ証券および外貨に係る実現純損失	(6,167,852)	(676,922)
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る未実現純損失		
投資、デリバティブ証券および外貨に係る未実現損失の純変動	(7,005,157)	(768,816)
運用による純資産の純減少	(8,984,472)	(986,046)

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

USバンクローン・オープン（米ドル建）（旧称：USバンクローン・オープン）
 （みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）
 純資産変動計算書
 2015年12月31日に終了した年度
 （米ドルで表示）

	2015年	
	米ドル	千円
運用による純資産の減少		
投資純収益	4,188,537	459,692
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る実現純損失	(6,167,852)	(676,922)
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る未実現純損失	(7,005,157)	(768,816)
運用による純資産の純減少	(8,984,472)	(986,046)
資本取引による純資産の減少		
資本－申込み	45,410,407	4,983,792
資本－買戻し	(42,620,414)	(4,677,590)
収益の分配	(4,144,010)	(454,805)
資本取引による純資産の純減少	(1,354,017)	(148,603)
当期純資産の純減少	(10,338,489)	(1,134,649)
期首純資産	118,999,495	13,060,195
期末純資産	108,661,006	11,925,545

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

USバンクローン・オープン（米ドル建）（旧称：USバンクローン・オープン）
 （みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）
 キャッシュ・フロー計算書
 2015年12月31日に終了した年度
 （米ドルで表示）

	2015年	
	米ドル	千円
運用活動からのキャッシュ・フロー		
運用による純資産の純減少	(8,984,472)	(986,046)
運用による純資産の純減少を運用活動から得た現金純額と整合させるための調整：		
マスターファンドから割り当てられた投資純収益	(5,591,182)	(613,632)
マスターファンドへの申込み ⁽¹⁾	(34,090,000)	(3,741,378)
マスターファンドからの買戻し	35,800,000	3,929,050
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る実現純損失	6,167,852	676,922
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る未実現純損失	7,005,157	768,816
未払金および未払負債の増加	56,283	6,177
運用活動から得た現金純額	363,638	39,909
財務活動からのキャッシュ・フロー		
受益証券の発行による収入	45,410,407	4,983,792
受益証券の買戻しによる支出	(42,620,414)	(4,677,590)
収益の分配による支出	(4,144,010)	(454,805)
財務活動に使用した現金純額	(1,354,017)	(148,603)
現金および現金同等物の純減少	(990,379)	(108,694)
現金および現金同等物 期首残高	1,719,493	188,714
現金および現金同等物 期末残高	729,114	80,020

⁽¹⁾この金額は、マスターファンドにより宣言された4,423,679米ドルの分配金の再投資額を含まない。

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

USバンクローン・オープン（米ドル建）（旧称：USバンクローン・オープン）
（みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）
財務書類に対する注記
2015年12月31日現在

1. 設定

USバンクローン・オープン（米ドル建）（以下「ファンド」という。）（旧称：USバンクローン・オープン）は、2013年10月14日付基本信託証書によりオープン・エンド型のアンブレラ・ユニット・トラストであるみずほ・ケイマン・トラスト（以下「トラスト」という。）のサブ・ファンドとして設定された。ファンドは、2013年10月14日付信託証書補遺に従い設定され、2013年11月27日に運用を開始した。トラストは、ケイマン諸島信託法に基づく免除信託として登録されている。トラストの事業所は、ケイマン諸島、KY1-1107グラウンド・ケイマン、ジョージ・タウン、ドクター・ロイズ・ドライブ11である。ファンドの名称は、2015年7月1日付で「USバンクローン・オープン（米ドル建）」に変更された。

基本信託証書に従い、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドおよびムーア・マネジメント（バーミューダ）リミテッドは、それぞれ受託会社および管理会社として活動する。

ファンドの投資目的は、バンクローン等への分散投資を通じて元本を維持しつつ受益者のためにインカム収益を確保することである。ファンドは、ウエスタン・アセット・オフショア・ファンズ・ウエスタン・アセット・バンクローン（オフショア）ファンド（Western Asset Offshore Funds - Western Asset Bank Loan (Offshore) Fund）（以下「マスターファンド」という。）の米ドル建てクラスの受益証券への投資を通じて、投資目的を達成することを目指す。したがって、受益証券の売却収入のほぼすべてがマスターファンドに投資されるという点において、ファンドは、マスターファンドのフィーダーファンドとなる。マスターファンドの財務書類は添付されており、ファンドの財務書類と共に読まれない。

2015年12月31日現在、ファンドは、ファンドの発行済受益証券の100%を保有する1受益者を有していた。ファンドはマスターファンドの米ドルクラスの100%を保有しており、それは2015年12月31日現在のマスターファンドの純資産総額の75.61%を構成している。

2. 重要な会計方針の要約

表示の基礎： 本財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則（以下「米国GAAP」という。）に準拠して作成されている。ファンドは、米国GAAPに基づき投資会社とみなされ、財務会計基準審議会（以下「FASB」という。）の会計原則（以下「ASC」という。）第946号「財務サービス—投資会社」（以下「ASC第946号」という。）において投資会社に適用される会計および報告指針に従う。

重要な会計方針は以下のとおりである。

見積りの使用： 米国GAAPに準拠した財務書類の作成において、資産および負債の報告額ならびに財務書類の日付現在の偶発資産および債務の開示、ならびに当会計期間における収益および費用の報告額に影響を与える見積りおよび仮定を行うことが経営陣に要求される。実際の結果はこれらの見積りと異なることがある。

マスターファンドへの投資： ファンドは、マスターファンドへの投資をマスターファンドの純資産に対する比例按分額で計上する。マスターファンドが保有する投資対象の評価（使用される評価技法

およびマスターファンドが保有する投資対象の公正価格ヒエラルキー内での分類を含むが、これらに限定されない。)については、マスターファンドの財務書類に対する注記(以下「マスターファンドの注記」という。)に記載されており、本財務書類に添付されている。

収益および費用の認識： 投資取引は取引日基準で計上される。ファンドはマスターファンドの投資収益、費用ならびに実現および未実現利益および損失の比例按分額を計上する。また、ファンドは、ファンドが負担する自らの費用について発生主義で計上する。マスターファンドの収益および費用の認識ならびに純利益および損失の分配方針については、マスターファンドの注記に記載される。

現金および現金同等物： 現金および現金同等物には、満期日まで3か月未満の短期利付商品が含まれる。

外貨換算： ファンドは外貨建で事業取引を行っている。外貨建の資産および負債は、報告日現在の為替レートで換算される。収益および費用は、当該収益または費用が発生した日の実勢為替レートで換算される。

税金： ファンドには、ケイマン諸島政府の現行法に基づき、所得、不動産、譲渡、売却またはその他のケイマン諸島の税金が課されていない。ファンドは、原則として、いかなる管轄地の所得税も課されないように業務を遂行する意向である。

FASBのASCトピック第740号に従い、ファンドは、ある税務上のポジションが、当該ポジションの技術的な利点に基づき、関連する税務当局による調査(関連するすべての不服申立や訴訟手続の結論を含む。)で認められる可能性が「どちらかといえば」高いか否かを判断することが要求される。認識されるタックス・ベネフィットは、最終的な解決時に50%超の可能性で実現することが見込まれるベネフィットの最大額に基づき測定される。過去に認識されたタックス・ベネフィットの認識中止により、ファンドが税務負債を計上し、純資産が減少することがありうる。税務上のポジションが50%超基準を満たさなかったとみなされる場合、所得税および関連利息ならびに罰金は、ファンドによって運用計算書中の税金費用として認識される。

管理会社は、ファンドの税務上のポジションを分析し、不確実な税務上のポジションに関して計上されるべき未認識のタックス・ベネフィットについての負債はないと結論付けた。更に、管理会社は、未認識のタックス・ベネフィットの総額が次の12か月間において著しく変動する合理的な可能性のある税務上のポジションを了知していない。

トラストは、トラストの設定日より50年間、地方所得税、収益税および資本税のすべてから適用除外される旨のケイマン諸島内閣長官からの約定を受領している。

ファンドは、現在、税務当局の調査を受けていない。2015年12月31日に終了した年度において、支払利息または罰金のいずれも計上されていない。

その他の費用： その他の費用は発生主義で計上される。

受益証券の買付申込みおよび買戻し： 受益証券の買付申込みは、それが受諾された月の最初の日に計上され、受益証券の買戻しの効力発生日まで利益および損失の割当に算入される。受益証券の買戻しは、効力発生日時点で負債として認識される。

分配方針：

毎月分配クラス受益証券

管理会社は、受託会社に対して、対応する分配期間（以下「当分配期間」という。）に関し、各分配日に管理会社が投資顧問会社と協議の上決定する金額の分配を宣言するよう指図することができる。かかる分配金は、毎月分配クラス受益証券に帰属するインカム収益、実現／未実現キャピタル・ゲインおよび／または分配可能な資金から支払われる（合理的な分配水準を維持する必要があると考えられる場合には、毎月分配クラス受益証券に帰属する投資元本から支払われることがある。）。

当分配期間に関する分配は、関連する分配日の直前の営業日において、毎月分配クラス受益証券に関しその名称が受益者名簿に登録されている者に対して支払われ、0.01米ドル未満の端数は四捨五入される。

投資者は、毎月分配クラス受益証券に関する分配金の支払が完全に管理会社の裁量に基づくものであり、各分配日において分配が宣言されることについて表明または保証されていないことに留意すべきである。

無分配クラス受益証券

管理会社が別段の決定を行わない限り、無分配クラス受益証券に帰属するインカム収益および実現キャピタル・ゲインは分配されない。かかるインカム収益および実現キャピタル・ゲインは、無分配クラス受益証券の1口当たり純資産価格に反映される。

3. マスターファンドへの投資

ファンドは、マスターファンドの米ドル建てクラスの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての企業向け貸付債権を含むバンクローンに実質的な投資を行うことにより、元本の維持とインカム収益の確保を目指す。

マスターファンドは、ポートフォリオ全体のリスクをコントロールしかつ制限するために策定された、そのほぼすべてがバンクローン等（以下で定義される。）から構成される分散化されたポートフォリオに主に投資する、ケイマン諸島籍のアンブレラ・ユニット・トラストである。「バンクローン等」には、米国または非米国企業が発行する米ドル建てのローン、ローン・パーティシペーションおよびローン譲渡証券（以下「バンクローン」という。）ならびに米国または非米国企業が発行する米ドル建ての固定利付証券（バンクローンを除く。）が含まれる。マスターファンドのベンチマーク・インデックス（以下「参照ベンチマーク」という。）は、マスターファンド管理会社が選択し、かつ、随時変更することができる。マスターファンドは、本財務書類の日付現在、参照ベンチマークとしてS&P/LSTAパフォーマンス・ローン・インデックス（S&P/LSTA Performing Loan Index）を用いている。

2015年12月31日現在のファンドの投資の内訳は、以下のとおりである。

	受益証券口数	費用（米ドル）	公正価値 （米ドル）	純資産に占める 比率
ウエスタン・アセット・バンク ローン（オフショア）ファンド	1,238,125	121,471,857	108,137,828	99.52%
投資合計	1,238,125	121,471,857	108,137,828	99.52%

ファンドはマスターファンドへの投資から収益の分配を受領する。かかる収益の分配は、マスターファンドが負担する投資顧問報酬またはその他の報酬の控除後の金額で計上され、マスターファンドに再投資される。

4. 公正価値の測定

米国G A A Pに基づく公正価値の測定および開示に関する信頼すべき指針に従い、ファンドは、必要な場合、公正価値の測定に使用される評価手法のインプットに優先順位を付けるヒエラルキーにおいて投資対象の公正価値を開示する。ヒエラルキーは、同一の資産または負債の活発な市場における調整前の相場価格の優先順位が最も高く（レベル1の測定）、観測不能なインプットの優先順位が最も低い（レベル3の測定）。公正価値のヒエラルキーの3つのレベルは、以下のとおりである。

レベル1 ファンドが測定日にアクセス可能な、同一の資産または負債についての活発な市場における調整なしの相場価格を反映したインプット

レベル2 相場価格以外の、資産または負債についての直接的または間接的に観測可能なインプット（活発とみなされない市場におけるインプットを含む。）

レベル3 観測不能なインプット

上記のインプットは評価技法の適用に際して用いられ、市場参加者が評価額の決定に用いる仮定値（リスクに関する仮定値を含む。）を広く参照している。インプットには、価格情報、ボラティリティの統計、特定のおよび広範な信用データ、流動性に関する統計およびその他の要素が含まれることがある。公正価値のヒエラルキー内の金融商品のレベルは、公正価値の測定にとって重要であるすべてのインプットのうち最も低いレベルのものに基づく。しかしながら、何を「観測可能」とするかの決定には、管理会社による重大な判断が必要となる。

管理会社は、観測可能なデータとは、容易に入手可能で、定期的に配信または更新され、信頼性が高く検証可能で、独自の情報でなく、かつ関連する市場に積極的に関与している独立した情報源により提供される市場データであると考えている。ヒエラルキー内の金融商品の分類は、金融商品の価格の透明性に基いており、必ずしも管理会社が把握している当該金融商品のリスクに一致するものではない。

2015年5月、F A S Bは、会計基準編纂書第820号「公正価値測定」に対する修正として、会計基準アップデート第2015-07号「1株当たり純資産価値（またはそれに準ずるもの）を算定する特定の企業への投資に関する開示」（以下「A S U第2015-07号」という。）を公表した。A S U第2015-07号における修正は、実務的な手段としてファンドから報告された純資産価値を用いて公正価値が測定されるため、公正価値のヒエラルキーに従った分類が行われていないすべての投資対象について、上記の公正価値のヒエラルキーに従い分類する義務の対象外とするものである。新基準の適用の影響は、財務書類に対する注記に限定される。

5. 関連会社取引

関連会社である、ムーア・マネジメント（バーミューダ）リミテッド、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社およびC I B Cバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドは、当会計年度において報酬を受領した。報酬の詳細は、注記6、7、8および12において各々開示される。

6. 管理報酬

2013年10月14日付基本信託証書に従い、ムーア・マネジメント（バーミューダ）リミテッドは、ファンドの管理会社（以下「管理会社」という。）として活動する。2015年1月1日から2015年6月30日までの期間において、管理会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、計算され、毎月後

払いで支払われる、純資産価額の年率0.1%の管理報酬（ただし、最低月間報酬を10,000米ドルとする。）を受領する権利を有していた。管理会社は、ファンドの資産から、基本信託証書に基づき認められる自らの権限および職務の適切な遂行において管理会社が負担した費用の払戻しを受ける権利も有する。2015年7月1日以降、管理会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる、純資産価額の年率0.1%の管理報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各受益証券クラスに関し当該受益証券クラスに帰属する資産から支払われる、各受益証券クラス毎の最低月間報酬を8,000米ドルとする。ファンドの発行済受益証券のクラスが1クラスのみとなった場合、管理会社は、10,000米ドルの最低月間報酬を受領する権利を有する。

また、管理会社は、ファンドの資産から、信託証書に基づき認められる自らの権限および職務の適切な遂行において管理会社が負担した費用の払戻しを受ける権利も有する。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した年度に発生した150,528米ドルの管理報酬のうち、2015年12月31日現在、16,307米ドルが未払いとなっている。

7. 投資助言報酬

管理会社は、ファンドの運用を行うにあたり、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社（以下「ウエスタン」という。）を継続的な投資助言業務のために雇っている。ウエスタンは、ファンドの資産から、純資産価額に基づき、各評価日に発生し、計算される、純資産価額の年率0.025%の報酬を受領する権利を有する。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した年度に発生した27,978米ドルの投資顧問報酬のうち、2015年12月31日現在、2,293米ドルが未払いとなっている。

8. 投資顧問報酬

英文目論見書付属書類および2013年10月25日付投資顧問契約に従い、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、ファンドの投資顧問会社（以下「投資顧問会社」という。）として活動する。投資顧問会社は、純資産価額に基づく以下の報酬をファンドの資産から受領する権利を有する。

(a) 純資産価額の年率0.125%。各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。

投資顧問会社は、ファンドのために負担したすべての適切な経費および費用について、ファンドの資産から払戻しを受ける。

2015年12月31日に終了した年度に発生した140,143米ドルの投資顧問報酬のうち、2015年12月31日現在、11,464米ドルが未払いとなっている。

9. 販売会社報酬および代行協会員報酬

英文目論見書付属書類および2013年10月15日付代行協会員契約に従い、みずほ証券株式会社は、ファンドの販売会社（以下「販売会社」という。）および代行協会員（以下「代行協会員」という。）として活動する。販売会社は、ファンドの資産から、純資産価額の年率0.60%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる。代行協会員は、ファンドの資産から、純資産価額の年率0.05%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、日々計算され、発生し、毎月後払いで支払われる。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した年度に発生した672,687米ドルの販売会社報酬のうち、2015年12月31日

現在、55,024米ドルが未払いとなっている。

2015年12月31日に終了した年度に発生した56,057米ドルの代行協会員報酬のうち、2015年12月31日現在、4,585米ドルが未払いとなっている。

10. 管理事務代行報酬、副管理事務代行報酬および名義書換事務代行報酬

英文目論見書付属書類、2013年11月25日付管理事務代行契約および2014年9月29日付副管理事務代行契約に従い、BNYメロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッドは、ファンドの管理事務代行会社として活動する。ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン シンガポール支店は、ファンドの副管理事務代行会社および名義書換事務代行会社として活動する（以下「副管理事務代行会社」という。）。

管理事務代行会社は、ファンドの資産から、年額20,000米ドルの最低報酬または純資産価額の年率0.05%の報酬を受領する権利を有する。純資産価額の年率0.05%の報酬は、かかる金額が最低報酬を上回る場合に各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる。また、管理事務代行会社は、当初クラス後に設定された受益証券の各クラス（以下、それぞれを「追加クラス」という。）に関し、年額10,000米ドルの手数料を受領する権利も有する。

2015年12月31日に終了した年度に発生した60,643米ドルの管理事務代行報酬のうち、2015年12月31日現在、10,373米ドルが未払いとなっている。

管理事務代行会社は、1受益者当たり700米ドルの月次の名義書換事務代行報酬に加えて、受益証券の各追加クラスにつき毎月700米ドルの追加報酬を受領する権利を有する。各取引毎に20米ドルの取引手数料も支払われる。当該報酬は、ファンドの資産から支払われる。

2015年12月31日に終了した年度に発生した16,571米ドルの名義書換事務代行報酬のうち、2015年12月31日現在、2,807米ドルが未払いとなっている。

管理事務代行報酬および副管理事務代行報酬は、管理事務代行契約の条項に従い、随時変更されることがある。

11. 保管報酬

英文目論見書付属書類および2013年11月7日付総保管契約に従い、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンは、ファンドの保管会社（以下「保管会社」という。）として活動する。保管会社の主要な職務は、ファンドの資産の保管、ファンドに関する取引の決済、ファンドの投資に係るすべての収益の回収である。保管会社は、ファンドの資産から、各受益証券クラスにつき毎月後払いで支払われる月間固定報酬150米ドルに加えて、各取引毎に15米ドルの取引手数料および費用を受領する権利も有する。

2015年12月31日に終了した年度に発生した7,488米ドルの保管報酬のうち、2015年12月31日現在、601米ドルが未払いとなっている。

保管報酬は、総保管契約の条項に従い、随時変更されることがある。

12. 受託報酬

2013年10月14日付基本信託証書および2013年10月14日付信託証書補遺に従い、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドは、ファンドの受託会社（以下「受託会社」という。）として活動する。受託会社は、ファンドの資産から、純資産価額の年率0.01%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に発生し、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。ただし、年間最低報酬額を15,000米ドルとする。

四半期毎に支払われる報酬は、各四半期の最終営業日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した年度に発生した19,990米ドルの受託報酬のうち、2015年12月31日現在、

3,781米ドルが未払いとなっている。

受託会社は、ファンドのために負担したすべての適切な経費および費用について、ファンドの資産から払戻しを受ける。

13. 設立費用

無分配クラス受益証券の募集に関する経費および費用は、86,009米ドルであった。

14. 資本

毎月分配クラス受益証券は、適格な投資家に対し、1口当たり100米ドルの購入価格で、2013年11月1日から2013年11月26日までの期間に募集された。受益証券は、2013年11月26日以降、各取引日の午後4時（東京時間）までにファンドに申込書が提出されていることを条件に、下記の購入価格にて毎日申込可能である。

無分配クラス受益証券は、適格な投資家に対し、1口当たり100米ドルの購入価格で、2015年7月16日から2015年8月4日までの期間に募集された。受益証券は、2015年8月4日以降、各取引日の午後4時（東京時間）までにファンドに申込書が提出されていることを条件に、下記の購入価格にて毎日申込可能である。

1口当たりの購入価格は、関連する取引日より2営業日前の評価日における純資産価額を、かかる評価日現在の発行済受益証券口数で除し、小数第3位を切り捨てて小数第2位まで計算される。

当初募集期間中の各申込者の最低申込口数は、受益証券1口である。

受益証券は、買戻日の午後4時（東京時間）までにファンドに買戻請求が提出されていることを条件に、受益者により毎日買戻し可能である。

1口当たり買戻価格は、関連する買戻日より2営業日前の評価日における純資産価額を、かかる評価日現在の発行済受益証券口数で除し、小数第3位を切り捨てて小数第2位まで計算される。

買戻し1件当たりの最低買戻口数は、受益証券1口である。

以下は、2015年12月31日に終了した年度における毎月分配クラス受益証券の取引および受益証券1口当たり純資産価格を示したものである。

毎月分配クラス受益証券

2014年12月31日現在の受益証券口数	1,237,376
買付申込み	197,729
買戻し	(461,548)
2015年12月31日現在の受益証券口数	973,557
2015年12月31日現在の純資産価額（米ドル）	83,031,555
2015年12月31日現在の受益証券1口当たり純資産価格（米ドル）	85.29

以下は、2015年12月31日に終了した年度における無分配クラス受益証券の取引および受益証券1口当たり純資産価格を示したものである。

無分配クラス受益証券

2014年12月31日現在の受益証券口数	—
買付申込み	277, 373
買戻し	—
2015年12月31日現在の受益証券口数	277, 373
2015年12月31日現在の純資産価額（米ドル）	25, 629, 451
2015年12月31日現在の受益証券1口当たり純資産価格（米ドル）	92. 40

15. 金融商品および関連リスク

以下の一部のリスク要因に関する要約は、ファンドへの投資に内在するすべてのリスクの包括的な要約を意図したものではない。

2015年12月31日現在、ファンドの投資対象はマスターファンドのみであるため、ファンドは、マスターファンドの運用成績および活動から直接的かつ重大な影響を受ける。

「マスターファンド／フィーダーファンド」構造の特性上、ファンドは、マスターファンドに投資する他のフィーダーファンドの活動から重大な影響を受けることがある。

マスターファンドの投資および活動に係るオフバランスシート、市場および信用に関するリスクは、マスターファンドの注記において説明されている。ファンドによるマスターファンドへの投資により、ファンドは、マスターファンドが投資する金融商品および市場に関連する様々な種類のリスクを負う。市場リスクは、市場要因（市場の流動性、投資家心理および為替レートを含むが、これらに限られない。）の変動に起因する金融商品の価値の損失の可能性を表している。

マスターファンドのポートフォリオは、他の多くの固定利付投資よりも高い市場リスクおよび信用リスクにさらされる。これらの投資対象およびデリバティブは、限定的な市場で取引されているか、または転売および譲渡に制限があり、必要な場合に注文に応じた現金化が不可能な場合がある。かかる投資対象に付与される価値は、投資対象に既存市場があった場合に用いられていたであろう価値とは著しく異なることがあり、かかる差異が財務書類に重大な影響を与えるおそれがある。

2015年12月31日現在、すべての現金および現金同等物は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンにより保有されていた。現金および現金同等物に関する信用リスクは、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンが契約上の義務の履行を怠った場合にファンドが記録するであろう損失として測定される。

16. 契約上の義務および偶発事象

ファンドは、通常の業務において、様々な表明および保証を含む契約および一般的な補償を提供する契約を締結する。これらの契約に基づくファンドの最大エクスポージャーは、未だ発生していない事象についてファンドに対して提起される可能性のある将来の申立てを含むため、確定できない。ただし、管理会社は、経験に基づいて、かかる損失リスクが生じる可能性は低いと予測している。

17. 財務ハイライト

	毎月分配クラス	無分配クラス
受益証券 1口当たり運用成績 (当期中の発行済受益証券)		
期首純資産価格 (米ドル)	96.17	100.00
運用による損失:		
投資純収益(a)	2.72	5.63
投資、デリバティブ証券および外貨による実現および未実現純損失(b)	(9.92)	(13.23)
分配	(3.68)	—
期末純資産価格 (米ドル)	85.29	92.40
トータル・リターン(c)	(7.49%)	(7.60%)
割合および補足データ:		
平均純資産に占める割合:		
費用比率(d)	1.67%	2.89%
投資純収益比率(e)	2.91%	5.92%

(a) 投資純収益を当期中の発行済受益証券の平均口数で除して計算される。

(b) 本項目の数値は、記載の1口当たりの純資産価格の変動の調整に必要な修正後の金額であるため、当期の総収益および総損失の変動と一致しないことがある。

(c) トータル・リターンは、必ずしもファンドの全体的な運用成績を示すものではない。個々の投資者にとってのリターンは、買付申込取引または買戻取引の時期によって異なる。無分配クラスのトータル・リターンは、年率に換算されていない。

(d) 費用比率は、当期における、平均純資産に占めるファンドの費用合計（マスターファンドから割り当てられた費用合計を含む。）に基づいて計算されている。^(*)

(e) 投資純収益比率は、平均純資産に占めるファンドの投資純収益の割合に基づいて計算されている。^(*)

^(*) 無分配クラスに関し、経常外費用を除く比率は年率に換算されている。年率に換算されていない経常外費用とは、設立費用および印刷費用である。

18. 後発事象

ファンドは、財務書類の発行準備が整った日である2016年5月25日までの後発事象の評価を行った。2016年1月1日から本書の日付までの期間において、毎月分配クラスに関し1,629,534米ドルの買付申込み（純額）および8,089,825米ドルの買戻し（純額）、ならびに無分配クラスに関し776,019米ドルの買付申込み（純額）および944,466米ドルの買戻し（純額）があった。また、ファンドは、1,328,903米ドルの分配を行った。

(3) 投資有価証券明細表等

ファンドは、マスターファンドの受益証券に投資している。前記の「資産負債計算書」および注記3を参照のこと。

独立監査人の監査報告書

我々は、みずほ・ケイマン・トラストのサブ・ファンドであるUSバンクローン・オープン（米ドル建）（以下「ファンド」という。）の添付の財務書類、すなわち、2015年12月31日現在の資産負債計算書、2015年12月31日に終了した年度における運用計算書、純資産変動計算書およびキャッシュ・フロー計算書、ならびに重要な会計方針の概要およびその他の説明情報からなる注記の監査を行った。

財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、米国において一般に認められた会計原則に準拠した当財務書類の作成および公正な表示、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成を可能にするために必要であると経営陣が判断する内部統制について責任を負っている。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類について意見を表明することである。我々は、国際監査基準に準拠して監査を行った。当該基準は、財務書類に重要な虚偽記載がないかどうかについての合理的な保証を得るために、我々が倫理規定に従い、監査を計画し実施することを求めている。

監査は、財務書類上の金額および開示内容に関する監査証拠を得るための手続の実施を含んでいる。不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類の重大な虚偽記載のリスク評価を含む、選択された手続は我々の判断に依拠する。これらのリスク評価を行うにあたり、我々は、ファンドによる財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制を考慮に入れるが、これは状況に照らして適切である監査手続を策定するためであって、ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明することが目的ではない。監査は、経営陣が採用した会計方針の適切性および行われた会計上の見積りの合理性についての評価も含め、全体としての財務書類の表示を検討することを含んでいる。

我々は、我々が入手した監査証拠が、我々の監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

意見

我々の意見では、当財務書類は、米国において一般に認められた会計原則に準拠して、ファンドの2015年12月31日現在の財政状態ならびに2015年12月31日に終了した年度における財務成績およびキャッシュ・フローを、すべての重要な点において公正に表示しているものと認める。

ケーピーエムジー

2016年5月25日



KPMG
P.O. Box 493
Century Yard, Cricket Square
Grand Cayman KY1-1106
CAYMAN ISLANDS

Telephone +1 345 949 4800
Fax +1 345 949 7164
Internet www.kpmg.ky

Independent Auditor's Report

We have audited the accompanying financial statements of US Bank Loan Open (USD) (the "Fund"), a series trust of Mizuho Cayman Trust, which comprise the statement of assets and liabilities as at December 31, 2015, the statements of operations, changes in net assets and cash flows for the year then ended, and notes, comprising a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with U.S generally accepted accounting principles, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on our judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, we consider internal control relevant to the Fund's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Fund as at December 31, 2015, and its financial performance and its cash flows for the year then ended in accordance with U.S generally accepted accounting principles.

KPMG

May 25, 2016

KPMG, a Cayman Islands partnership and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity.

(B) みずほ・ケイマン・トラストーUSバンクローン・オープン (豪ドル建)

(1) 貸借対照表

USバンクローン・オープン (豪ドル建)
(みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト)

資産負債計算書

2015年12月31日現在

(豪ドルで表示)

	2015年	
	豪ドル	千円
資産		
現金および現金同等物	128,908	10,751
ウエスタン・アセット・バンクローン (オフショア) ファンドへの投資 (取得原価: 13,394,793豪ドル) (注3) (注4)	12,592,202	1,050,190
資産合計	12,721,110	1,060,941
負債		
未払投資助言報酬 (注7)	270	23
未払管理報酬 (注6)	22,203	1,852
未払代行協会員報酬 (注9)	540	45
未払販売会社報酬 (注9)	6,485	541
未払管理事務代行報酬 (注10)	22,085	1,842
未払名義書換事務代行報酬 (注10)	9,274	773
未払保管報酬 (注11)	1,986	166
未払弁護士費用	44,783	3,735
未払印刷費用	31,992	2,668
未払監査費用	27,490	2,293
未払受託報酬 (注12)	5,147	429
未払投資顧問報酬 (注8)	1,351	113
負債合計	173,606	14,479
純資産	12,547,504	1,046,462
発行済受益証券口数 (注14)		
毎月分配クラス (注14)	32,000 口	
無分配クラス (注14)	107,860 口	
受益証券1口当たり純資産価格		
毎月分配クラス	86.59	7
無分配クラス	90.64	8

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

(2) 損益計算書

USバンクローン・オープン（豪ドル建） （みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）

運用計算書

2015年8月6日（運用開始日）から2015年12月31日までの期間

（豪ドルで表示）

	2015年	
	豪ドル	千円
マスターファンドから割り当てられた投資収益		
利息（外国税（0豪ドル）の控除後）	250,559	20,897
マスターファンドから割り当てられた費用		
ローン・サービシング報酬	(47,439)	(3,956)
管理報酬	21,672	1,807
設立費用	13,607	1,135
管理事務代行報酬、会計士費用および代理人報酬	888	74
その他の費用	(1,131)	(94)
受託報酬	579	48
保管報酬	10,858	906
専門家報酬	1,330	111
	364	30
マスターファンドから割り当てられた投資純収益	250,195	20,866
ファンドの費用		
販売会社報酬（注9）	27,331	2,279
投資顧問報酬（注8）	5,694	475
管理報酬（注6）	108,255	9,028
代行協会員報酬（注9）	2,278	190
管理事務代行報酬（注10）	22,085	1,842
投資助言報酬（注7）	1,136	95
弁護士費用	44,783	3,735
受託報酬（注12）	9,246	771
監査費用	27,490	2,293
名義書換事務代行報酬（注10）	9,274	773
保管報酬（注11）	1,986	166
設立費用（注13）	197,413	16,464
印刷費用	31,992	2,668
ファンドの費用合計	488,963	40,780
投資純損失	(238,768)	(19,913)
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る実現純損失		
投資、デリバティブ証券および外貨に係る実現純損失	(87,488)	(7,296)
外貨換算	16,164	1,348
実現純損失合計	(71,324)	(5,948)
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る未実現純損失		
投資、デリバティブ証券および外貨に係る未実現損失の純変動	(856,669)	(71,446)
運用による純資産の純減少	(1,166,761)	(97,308)

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

USバンクローン・オープン（豪ドル建）
（みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）

純資産変動計算書

2015年8月6日（運用開始日）から2015年12月31日までの期間

（豪ドルで表示）

	2015年	
	豪ドル	千円
運用による純資産の減少		
投資純損失	(238,768)	(19,913)
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る実現純損失	(87,488)	(7,296)
外貨換算	16,164	1,348
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る未実現純損失	(856,669)	(71,446)
運用による純資産の純減少	<u>(1,166,761)</u>	<u>(97,308)</u>
資本取引による純資産の増加		
資本－申込み	13,777,476	1,149,041
資本－買戻し	(37,044)	(3,089)
収益の分配	(26,167)	(2,182)
資本取引による純資産の純増加	<u>13,714,265</u>	<u>1,143,770</u>
当期純資産の純増加	12,547,504	1,046,462
期首純資産	—	—
期末純資産	<u><u>12,547,504</u></u>	<u><u>1,046,462</u></u>

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

USバンクローン・オープン（豪ドル建）
 （みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）
 キャッシュ・フロー計算書
 2015年8月6日（運用開始日）から2015年12月31日までの期間
 （豪ドルで表示）

	2015年	
	豪ドル	千円
運用活動からのキャッシュ・フロー		
運用による純資産の純減少	(1,166,761)	(97,308)
運用による純資産の純減少を運用活動に使用した現金純額と整合させるための調整：		
マスターファンドから割り当てられた投資純収益	(250,195)	(20,866)
マスターファンドへの申込み ⁽¹⁾	(13,270,000)	(1,106,718)
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る実現純損失	71,324	5,948
マスターファンドから割り当てられた投資活動に係る未実現純損失	856,669	71,446
未払金および未払負債の増加	173,606	14,479
運用活動に使用した現金純額	(13,585,357)	(1,133,019)
財務活動からのキャッシュ・フロー		
受益証券の発行による収入	13,777,476	1,149,041
受益証券の買戻しによる支出	(37,044)	(3,089)
収益の分配による支出	(26,167)	(2,182)
財務活動から得た現金純額	13,714,265	1,143,770
現金および現金同等物の純増加	128,908	10,751
現金および現金同等物 期首残高	—	—
現金および現金同等物 期末残高	128,908	10,751

⁽¹⁾この金額は、マスターファンドにより宣言された124,793豪ドルの分配金の再投資額を含まない。

添付の財務書類注記は当財務書類の一部である。

U Sバンクローン・オープン（豪ドル建）
（みずほ・ケイマン・トラストのシリーズ・トラスト）
財務書類に対する注記
2015年12月31日現在

1. 設定

U Sバンクローン・オープン（豪ドル建）（以下「ファンド」という。）は、2013年10月14日付基本信託証書によりオープン・エンド型のアンブレラ・ユニット・トラストであるみずほ・ケイマン・トラスト（以下「トラスト」という。）のサブ・ファンドとして設定された。ファンドは、2015年6月25日付信託証書補遺に従い設定され、2015年8月6日に運用を開始した。トラストは、ケイマン諸島信託法に基づく免除信託として登録されている。トラストの事業所は、ケイマン諸島、KY1-1107 グランド・ケイマン、ジョージ・タウン、ドクター・ロイズ・ドライブ11である。

基本信託証書に従い、C I B Cバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドおよびムーア・マネジメント（バーミューダ）リミテッドは、それぞれ受託会社および管理会社として活動する。

ファンドの投資目的は、バンクローン等への分散投資を通じて元本を維持しつつ受益者のためにインカム収益を確保することである。ファンドは、ウエスタン・アセット・オフショア・ファンズーウエスタン・アセット・バンクローン（オフショア）ファンド（Western Asset Offshore Funds - Western Asset Bank Loan (Offshore) Fund）（以下「マスターファンド」という。）の豪ドル建てクラスの受益証券への投資を通じて、投資目的を達成することを目指す。したがって、受益証券の売却収入のほぼすべてがマスターファンドに投資されるという点において、ファンドは、マスターファンドのフィーダーファンドとなる。マスターファンドの財務書類は添付されており、ファンドの財務書類と共に読まれたい。

2015年12月31日現在、ファンドは、ファンドの発行済受益証券の100%を保有する1受益者を有していた。ファンドはマスターファンドの豪ドルクラスの100%を保有しており、それはマスターファンドの純資産総額の6.4%を構成している。

2. 重要な会計方針の要約

表示の基礎： 本財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則（以下「米国GAAP」という。）に準拠して作成されている。ファンドは、米国GAAPに基づき投資会社とみなされ、財務会計基準審議会（以下「FASB」という。）の会計原則（以下「ASC」という。）第946号「財務サービス—投資会社」（以下「ASC第946号」という。）において投資会社に適用される会計および報告指針に従う。

重要な会計方針は以下のとおりである。

見積りの使用： 米国GAAPに準拠した財務書類の作成において、資産および負債の報告額ならびに財務書類の日付現在の偶発資産および債務の開示、ならびに当会計期間における収益および費用の報告額に影響を与える見積りおよび仮定を行うことが経営陣に要求される。実際の結果はこれらの見積りと異なることがある。

マスターファンドへの投資： ファンドは、マスターファンドへの投資をマスターファンドの純資産に対する比例按分額で計上する。マスターファンドが保有する投資対象の評価（使用される評価技法およびマスターファンドが保有する投資対象の公正価格ヒエラルキー内での分類を含むが、これらに限定されない。）については、マスターファンドの財務書類に対する注記（以下「マスターファンド

の注記」という。)に記載されており、本財務書類に添付されている。

収益および費用の認識： 投資取引は取引日基準で計上される。ファンドはマスターファンドの投資収益、費用ならびに実現および未実現利益および損失の比例按分額を計上する。また、ファンドは、ファンドが負担する自らの費用について発生主義で計上する。マスターファンドの収益および費用の認識ならびに純利益および損失の配分方針については、マスターファンドの注記に記載される。

現金および現金同等物： 現金および現金同等物には、満期日まで3か月未満の短期利付商品が含まれる。

外貨換算： ファンドは外貨建てで事業取引を行っている。外貨建ての資産および負債は、報告日現在の為替レートで換算される。収益および費用は、当該収益または費用が発生した日の実勢為替レートで換算される。

税金： ファンドには、ケイマン諸島政府の現行法に基づき、所得、不動産、譲渡、売却またはその他のケイマン諸島の税金が課されていない。ファンドは、原則として、いかなる管轄地の所得税も課されないように業務を遂行する意向である。

FASBのASCトピック第740号に従い、ファンドは、ある税務上のポジションが、当該ポジションの技術的な利点に基づき、関連する税務当局による調査（関連するすべての不服申立や訴訟手続の結論を含む。）で認められる可能性が「どちらかといえば」高いか否かを判断することが要求される。認識されるタックス・ベネフィットは、最終的な解決時に50%超の可能性で実現することが見込まれるベネフィットの最大額に基づき測定される。過去に認識されたタックス・ベネフィットの認識中止により、ファンドが税務負債を計上し、純資産が減少することがありうる。税務上のポジションが50%超基準を満たさなかったとみなされる場合、所得税および関連利息ならびに罰金は、ファンドによって運用計算書中の税金費用として認識される。

管理会社は、ファンドの税務上のポジションを分析し、不確実な税務上のポジションに関して計上されるべき未認識のタックス・ベネフィットについての負債はないと結論付けた。更に、管理会社は、未認識のタックス・ベネフィットの総額が次の12か月間において著しく変動する合理的な可能性のある税務上のポジションを了知していない。

トラストは、トラストの設定日より50年間、地方所得税、収益税および資本税のすべてから適用除外される旨のケイマン諸島内閣長官からの約定を受領している。

ファンドは、現在、税務当局の調査を受けていない。2015年12月31日に終了した期間において、支払利息または罰金のいずれも計上されていない。

その他の費用： その他の費用は発生主義で計上される。

受益証券の買付申込みおよび買戻し： 受益証券の買付申込みは、それが受諾された月の最初の日に計上され、受益証券の買戻しの効力発生日まで利益および損失の割当に算入される。受益証券の買戻しは、効力発生日時点で負債として認識される。

分配方針：

毎月分配クラス受益証券

管理会社は、毎月分配クラス受益証券につき、受託会社に対して、対応する分配期間（以下「当分配期間」という。）に関し、各分配日に管理会社が投資顧問会社と協議の上決定する金額の分配を宣言するよう指図することができる。かかる分配金は、毎月分配クラス受益証券に帰属するインカム収益、実現／未実現キャピタル・ゲインおよび／または分配可能な資金から支払われる（合理的な分配水準を維持する必要があると考えられる場合には、毎月分配クラス受益証券に帰属する投資元本から支払われることがある。）。

当分配期間に関する分配は、関連する分配日の直前の営業日において、毎月分配クラス受益証券に関しその名称が受益者名簿に登録されている者に対して支払われ、0.01豪ドル未満の端数は四捨五入される。

投資者は、毎月分配クラス受益証券に関する分配金の支払が完全に管理会社の裁量に基づくものであり、各分配日において分配が宣言されることについて表明または保証されていないことに留意すべきである。

無分配クラス受益証券

管理会社が別段の決定を行わない限り、無分配クラス受益証券に帰属するインカム収益および実現キャピタル・ゲインは分配されない。かかるインカム収益および実現キャピタル・ゲインは、無分配クラス受益証券の1口当たり純資産価格に反映される。

3. マスターファンドへの投資

ファンドは、マスターファンドの豪ドル建てクラスの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての企業向け貸付債権を含むバンクローンに実質的な投資を行うことにより、投資目的の達成を目指す。

マスターファンドは、ポートフォリオ全体のリスクをコントロールしかつ制限するために策定された、そのほぼすべてがバンクローン等（以下で定義される。）から構成される分散化されたポートフォリオに主に投資する、ケイマン諸島籍のアンプレラ・ユニット・トラストである。「バンクローン等」には、米国または非米国企業が発行する米ドル建てのローン、ローン・パーティシペーションおよびローン譲渡証券（以下「バンクローン」という。）ならびに米国または非米国企業が発行する米ドル建ての固定利付証券（バンクローンを除く。）が含まれる。マスターファンドのベンチマーク・インデックス（以下「参照ベンチマーク」という。）は、マスターファンド管理会社が選択し、かつ、随時変更することができる。マスターファンドは、本財務書類の日付現在、参照ベンチマークとしてS&P/LSTAパフォーマンス・ローン・インデックス（S&P/LSTA Performing Loan Index）を用いている。

2015年12月31日現在のファンドの投資の内訳は、以下のとおりである。

	受益証券口数	費用（豪ドル）	公正価値（豪ドル）	純資産に占める比率
ウエスタン・アセット・バンクローン（オフショア）ファンド	135,326	13,394,793	12,592,202	100.36%
投資合計	135,326	13,394,793	12,592,202	100.36%

ファンドはマスターファンドへの投資から収益の分配を受領する。かかる収益の分配は、マスターファンドが負担する投資顧問報酬またはその他の報酬の控除後の金額で計上され、マスターファンド

に再投資される。

4. 公正価値の測定

米国G A A Pに基づく公正価値の測定および開示に関する信頼すべき指針に従い、ファンドは、必要な場合、公正価値の測定に使用される評価手法のインプットに優先順位を付けるヒエラルキーにおいて投資対象の公正価値を開示する。ヒエラルキーは、同一の資産または負債の活発な市場における調整前の相場価格の優先順位が最も高く（レベル1の測定）、観測不能なインプットの優先順位が最も低い（レベル3の測定）。公正価値のヒエラルキーの3つのレベルは、以下のとおりである。

レベル1 ファンドが測定日にアクセス可能な、同一の資産または負債についての活発な市場における調整なしの相場価格を反映したインプット

レベル2 相場価格以外の、資産または負債についての直接的または間接的に観測可能なインプット（活発とみなされない市場におけるインプットを含む。）

レベル3 観測不能なインプット

上記のインプットは評価技法の適用に際して用いられ、市場参加者が評価額の決定に用いる仮定値（リスクに関する仮定値を含む。）を広く参照している。インプットには、価格情報、ボラティリティの統計、特定のおよび広範な信用データ、流動性に関する統計およびその他の要素が含まれることがある。公正価値のヒエラルキー内の金融商品のレベルは、公正価値の測定にとって重要であるすべてのインプットのうち最も低いレベルのものに基づく。しかしながら、何を「観測可能」とするか決定には、管理会社による重大な判断が必要となる。

管理会社は、観測可能なデータとは、容易に入手可能で、定期的に配信または更新され、信頼性が高く検証可能で、独自の情報でなく、かつ関連する市場に積極的に関与している独立した情報源により提供される市場データであると考えている。ヒエラルキー内の金融商品の分類は、金融商品の価格の透明性に基づいており、必ずしも管理会社が把握している当該金融商品のリスクに一致するものではない。

2015年5月、F A S Bは、会計基準編纂書第820号「公正価値測定」に対する修正として、会計基準アップデート第2015-07号「1株当たり純資産価値（またはそれに準ずるもの）を算定する特定の企業への投資に関する開示」（以下「A S U第2015-07号」という。）を公表した。A S U第2015-07号における修正は、実務的な手段としてファンドから報告された純資産価値を用いて公正価値が測定されるため、公正価値のヒエラルキーに従った分類が行われていないすべての投資対象について、上記の公正価値のヒエラルキーに従い分類する義務の対象外とするものである。新基準の適用の影響は、財務書類に対する注記に限定される。

5. 関連会社取引

関連会社である、ムーア・マネジメント（バーミューダ）リミテッド、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社およびC I B Cバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドは、当期間において報酬を受領した。報酬の詳細は、注記6、7、8および12において各々開示される。

6. 管理報酬

2013年10月14日付基本信託証書に従い、ムーア・マネジメント（バーミューダ）リミテッドは、

ファンドの管理会社（以下「管理会社」という。）として活動する。管理会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる、純資産価額の年率0.1%の管理報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各受益証券クラスに関し当該受益証券クラスに帰属する資産から支払われる、各受益証券クラス毎の最低月間報酬を8,000米ドルとする。ファンドの発行済受益証券のクラスが1クラスのみとなった場合、管理会社は、10,000米ドルの最低月間報酬を受領する権利を有する。

また、管理会社は、ファンドの資産から、信託証書に基づき認められる自らの権限および職務の適切な遂行において管理会社が負担した費用の払戻しを受ける権利も有する。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。ただし、最初の支払は、2015年8月31日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した期間に発生した108,255豪ドルの管理報酬のうち、2015年12月31日現在、22,203豪ドルが未払いとなっている。

7. 投資助言報酬

管理会社は、ファンドの運用を行うにあたり、ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社（以下「ウエスタン」という。）を継続的な投資助言業務のために雇っている。ウエスタンは、ファンドの資産から、純資産価額に基づき、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる、純資産価額の年率0.025%の報酬を受領する権利を有する。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。ただし、最初の支払は、2015年8月31日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した期間に発生した1,136豪ドルの投資顧問報酬のうち、2015年12月31日現在、270豪ドルが未払いとなっている。

8. 投資顧問報酬

英文目論見書付属書類および2015年7月1日付投資顧問契約に従い、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、ファンドの投資顧問会社（以下「投資顧問会社」という。）として活動する。投資顧問会社は、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる、純資産価額の年率0.125%の報酬をファンドの資産から受領する権利を有する。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。ただし、最初の支払は、2015年8月31日から60暦日以内に支払われる。

投資顧問会社は、ファンドのために負担したすべての適切な経費および費用について、ファンドの資産から払戻しを受ける。

2015年12月31日に終了した期間に発生した5,694豪ドルの投資顧問報酬のうち、2015年12月31日現在、1,351豪ドルが未払いとなっている。

9. 販売会社報酬および代行協会員報酬

英文目論見書付属書類および2015年6月25日付代行協会員契約に従い、みずほ証券株式会社は、ファンドの販売会社（以下「販売会社」という。）および代行協会員（以下「代行協会員」という。）として活動する。販売会社は、ファンドの資産から、純資産価額の年率0.60%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に発生し、計算され、毎月後払いで支払われる。代行協会員は、ファンドの資産から、純資産価額の年率0.05%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、日々計算され、発生し、毎月後払いで支払われる。

毎月支払われる報酬は、各月の最終営業日から60暦日以内に支払われる。ただし、最初の支払は、2015年8月31日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した期間に発生した27,331豪ドルの販売会社報酬のうち、2015年12月31日現在、6,485豪ドルが未払いとなっている。

2015年12月31日に終了した期間に発生した2,278豪ドルの代行協会員報酬のうち、2015年12月31日現在、540豪ドルが未払いとなっている。

10. 管理事務代行報酬、副管理事務代行報酬および名義書換事務代行報酬

英文目論見書付属書類、2013年11月25日付管理事務代行契約および2015年10月31日付副管理事務代行契約に従い、BNYメロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッドは、ファンドの管理事務代行会社として活動する。ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン シンガポール支店は、ファンドの副管理事務代行会社および名義書換事務代行会社として活動する（以下「副管理事務代行会社」という。）。

管理事務代行会社は、各受益証券クラスに帰属する資産から、各受益証券クラスにつき年額20,000米ドルの最低報酬または当該受益証券クラスに帰属する純資産価額の年率0.05%の報酬のいずれか高い方を受領する権利を有する。純資産価額の年率0.05%の報酬は、かかる金額が最低報酬を上回る場合に各評価日に発生し、計算される。

2015年12月31日に終了した期間に発生した22,085豪ドルの管理事務代行報酬のうち、2015年12月31日現在、22,085豪ドルが未払いとなっている。

管理事務代行会社は、各受益証券クラスにつき1受益者当たり700米ドルの月次の名義書換事務代行報酬を受領する権利を有する。各取引毎に20米ドルの取引手数料も支払われる。当該報酬は、ファンドの資産から支払われる。

上記の管理事務代行報酬から、年間15,000米ドルが管理事務代行会社に支払われ、残額が副管理事務代行会社に支払われる。

2015年12月31日に終了した期間に発生した9,274豪ドルの名義書換事務代行報酬のうち、2015年12月31日現在、9,274豪ドルが未払いとなっている。

管理事務代行報酬および副管理事務代行報酬は、管理事務代行契約の条項に従い、随時変更されることがある。

11. 保管報酬

英文目論見書付属書類および2015年7月1日付総保管契約に従い、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンは、ファンドの保管会社（以下「保管会社」という。）として活動する。保管会社の主要な職務は、ファンドの資産の保管、ファンドに関する取引の決済、ファンドの投資に係るすべての収益の回収である。

保管会社は、ファンドの資産から、各受益証券クラスにつき毎月後払いで支払われる月間固定報酬150米ドルに加えて、各取引毎に15米ドルの取引手数料および費用を受領する権利も有する。

2015年12月31日に終了した期間に発生した1,986豪ドルの保管報酬のうち、2015年12月31日現在、1,986豪ドルが未払いとなっている。

保管報酬は、総保管契約の条項に従い、随時変更されることがある。

12. 受託報酬

2013年10月14日付基本信託証書および2015年6月25日付信託証書補遺に従い、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドは、ファンドの受託会社（以下「受託会社」という。）として活動する。受託会社は、ファンドの資産から、純資産価額の年率0.01%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、各評価日に発生し、計算され、四半期毎に後払いで支払われる。ただし、ファンドに関する年間最低報酬額を15,000米ドルとする。

四半期毎に支払われる報酬は、各四半期の最終営業日から60暦日以内に支払われる。ただし、最初の支払は、2015年9月30日から60暦日以内に支払われる。

2015年12月31日に終了した期間に発生した9,246豪ドルの受託報酬のうち、2015年12月31日現在、5,147豪ドルが未払いとなっている。

受託会社は、ファンドのために負担したすべての適切な経費および費用について、ファンドの資産から払戻しを受ける。

13. 設立費用

ファンドの設立および受益証券の募集に関する経費および費用は、197,413豪ドルであった。

14. 資本

受益証券は、適格な投資家に対し、1口当たり100豪ドルの購入価格で、2015年7月16日から2015年8月6日までの期間（以下「当初募集期間」という。）に募集された。受益証券は、2015年8月6日以降、各取引日の午後4時（東京時間）までにファンドに申込書が提出されていることを条件に、下記の購入価格にて毎日申込可能である。

1口当たりの購入価格は、関連する取引日より2営業日前の評価日における純資産価額を、かかる評価日現在の発行済受益証券口数で除し、小数第3位を四捨五入して小数第2位まで計算される。

当初募集期間中の各申込者の最低申込口数は、受益証券1口である。

受益証券は、買戻日の午後4時（東京時間）までにファンドに買戻請求が提出されていることを条件に、受益者により毎日買戻し可能である。

1口当たり買戻価格は、関連する買戻日より2営業日前の評価日における純資産価額を、かかる評価日現在の発行済受益証券口数で除し、小数第3位を四捨五入して小数第2位まで計算される。

買戻し1件当たりの最低買戻口数は、受益証券1口である。

以下は、2015年12月31日に終了した期間における毎月分配クラス受益証券の取引および受益証券1口当たり純資産価格を示したものである。

毎月分配クラス受益証券

2015年8月6日現在の受益証券口数	—
買付申込み	32,400
買戻し	(400)
2015年12月31日現在の受益証券口数	32,000
2015年12月31日現在の純資産価額（豪ドル）	2,771,016
2015年12月31日現在の受益証券1口当たり純資産価格（豪ドル）	86.59

以下は、2015年12月31日に終了した期間における無分配クラス受益証券の取引および受益証券1口当たり純資産価格を示したものである。

無分配クラス受益証券

2015年8月6日現在の受益証券口数	—
買付申込み	107,860
買戻し	—
2015年12月31日現在の受益証券口数	107,860
2015年12月31日現在の純資産価額（豪ドル）	9,776,488
2015年12月31日現在の受益証券1口当たり純資産価格（豪ドル）	90.64

15. 金融商品および関連リスク

以下の一部のリスク要因に関する要約は、ファンドへの投資に内在するすべてのリスクの包括的な要約を意図したものではない。

2015年12月31日現在、ファンドの投資対象はマスターファンドのみであるため、ファンドは、マスターファンドの運用成績および活動から直接的かつ重大な影響を受ける。

「マスターファンド／フィーダーファンド」構造の特性上、ファンドは、マスターファンドに投資する他のフィーダーファンドの活動から重大な影響を受けることがある。

マスターファンドの投資および活動に係るオフバランスシート、市場および信用に関するリスクは、マスターファンドの注記において説明されている。ファンドによるマスターファンドへの投資により、ファンドは、マスターファンドが投資する金融商品および市場に関連する様々な種類のリスクを負う。市場リスクは、市場要因（市場の流動性、投資家心理および為替レートを含むが、これらに限られない。）の変動に起因する金融商品の価値の損失の可能性を表している。

マスターファンドのポートフォリオは、他の多くの固定利付投資よりも高い市場リスクおよび信用リスクにさらされる。これらの投資対象およびデリバティブは、限定的な市場で取引されているか、または転売および譲渡に制限があり、必要な場合に注文に応じた現金化が不可能な場合がある。かかる投資対象に付与される価値は、投資対象に既存市場があった場合に用いられていたであろう価値とは著しく異なることがあり、かかる差異が財務書類に重大な影響を与えるおそれがある。

2015年12月31日現在、すべての現金および現金同等物は、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンにより保有されていた。現金および現金同等物に関する信用リスクは、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンが契約上の義務の履行を怠った場合にファンドが記録するであろう損失として測定される。

16. 契約上の義務および偶発事象

ファンドは、通常の業務において、様々な表明および保証を含む契約および一般的な補償を提供する契約を締結する。これらの契約に基づくファンドの最大エクスポージャーは、未だ発生していない事象についてファンドに対して提起される可能性のある将来の申立てを含むため、確定できない。ただし、管理会社は、経験に基づいて、かかる損失リスクが生じる可能性は低いと予測している。

17. 財務ハイライト

	毎月分配クラス	無分配クラス
受益証券 1口当たり運用成績 (当期中の発行済受益証券)		
期首純資産価格 (豪ドル)	100.00	100.00
運用による損失:		
投資純損失(a)	(5.22)	(5.10)
投資、デリバティブ証券および外貨による実現および未実現純損失(b)	(6.98)	(4.26)
分配	(1.21)	—
期末純資産価格 (豪ドル)	86.59	90.64
トータル・リターン(c)	(12.20%)	(9.36%)
割合および補足データ:		
平均純資産に占める割合:		
費用比率(d)	8.47%	7.47%
投資純損失比率(e)	(5.68%)	(5.34%)

- (a) 投資純損失を当期中の発行済受益証券の平均口数で除して計算される。
- (b) 本項目の数値は、記載の1口当たりの純資産価格の変動の調整に必要な修正後の金額であるため、当期の総収益および総損失の変動と一致しないことがある。
- (c) トータル・リターンは、必ずしもファンドの全体的な運用成績を示すものではない。個々の投資者にとってのリターンは、買付申込取引または買戻取引の時期によって異なる。トータル・リターンは、年率に換算されていない。
- (d) 費用比率は、当期における、平均純資産に占めるファンドの費用合計（マスターファンドから割り当てられた費用合計を含む。）に基づいて計算されている。1年未満の期間の費用比率（経常外費用を除く。）は、年率に換算されている。年率に換算されていない経常外費用とは、設立費用および印刷費用である。
- (e) 投資純損失比率は、平均純資産に占めるファンドの投資純損失の割合に基づいて計算されている。1年未満の期間の投資純損失比率（経常外費用を除く。）は、年率に換算されている。年率に換算されていない経常外費用とは、設立費用および印刷費用である。

18. 後発事象

ファンドは、財務書類の発行準備が整った日である2016年5月25日までの後発事象の評価を行った。2016年1月1日から本書の日付までの期間において、毎月分配クラスに関し240,709豪ドルの買付申込み（純額）があり、また、ファンドは、68,245豪ドルの分配を行った。

(3) 投資有価証券明細表等

ファンドは、マスターファンドの受益証券に投資している。前記の「資産負債計算書」および注記3を参照のこと。

独立監査人の監査報告書

我々は、みずほ・ケイマン・トラストのサブ・ファンドであるUSバンクローン・オープン（豪ドル建）（以下「ファンド」という。）の添付の財務書類、すなわち、2015年12月31日現在の資産負債計算書、2015年8月6日（運用開始日）から2015年12月31日までの期間における運用計算書、純資産変動計算書およびキャッシュ・フロー計算書、ならびに重要な会計方針の概要およびその他の説明情報からなる注記の監査を行った。

財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、米国において一般に認められた会計原則に準拠した当財務書類の作成および公正な表示、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成を可能にするために必要であると経営陣が判断する内部統制について責任を負っている。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類について意見を表明することである。我々は、国際監査基準に準拠して監査を行った。当該基準は、財務書類に重要な虚偽記載がないかどうかについての合理的な保証を得るために、我々が倫理規定に従い、監査を計画し実施することを求めている。

監査は、財務書類上の金額および開示内容に関する監査証拠を得るための手続の実施を含んでいる。不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類の重大な虚偽記載のリスク評価を含む、選択された手続は我々の判断に依拠する。これらのリスク評価を行うにあたり、我々は、ファンドによる財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制を考慮に入れるが、これは状況に照らして適切である監査手続を策定するためであって、ファンドの内部統制の有効性についての意見を表明することが目的ではない。監査は、経営陣が採用した会計方針の適切性および行われた会計上の見積りの合理性についての評価も含め、全体としての財務書類の表示を検討することを含んでいる。

我々は、我々が入手した監査証拠が、我々の監査意見表明のための基礎を得るのに十分かつ適切であると判断している。

意見

我々の意見では、当財務書類は、米国において一般に認められた会計原則に準拠して、ファンドの2015年12月31日現在の財政状態ならびに2015年8月6日（運用開始日）から2015年12月31日までの期間における財務成績およびキャッシュ・フローを、すべての重要な点において公正に表示しているものと認める。

ケーピーエムジー

2016年5月25日



KPMG
P.O. Box 493
Century Yard, Cricket Square
Grand Cayman KY1-1106
CAYMAN ISLANDS

Telephone +1 345 949 4800
Fax +1 345 949 7164
Internet www.kpmg.ky

Independent Auditor's Report

We have audited the accompanying financial statements of US Bank Loan Open (AUD) (the "Fund"), a series trust of Mizuho Cayman Trust, which comprise the statement of assets and liabilities as at December 31, 2015, the statements of operations, changes in net assets and cash flows for the period from August 6, 2015 (date of commencement of operations) to December 31, 2015, and notes, comprising a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with U.S generally accepted accounting principles, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on our judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, we consider internal control relevant to the Fund's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness the Fund's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements present fairly, in all material respects, the financial position of the Fund as at December 31, 2015, and its financial performance and its cash flows for the period from August 6, 2015 (date of commencement of operations) to December 31, 2015, in accordance with U.S generally accepted accounting principles.

KPMG

May 25, 2016

KPMG, a Cayman Islands partnership and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity.

V. お知らせ

ファンドの管理報酬について、各受益証券クラスに関する月間最低報酬額が変更されました（平成28年1月1日効力発生）。変更後の月間最低報酬額については、6頁をご参照ください。